

# むろらん 市議会だより

発行責任者／室蘭市議会議長  
編集・発行／広報特別委員会

わがまち21世紀の宝



5月、室蘭港開港140年・室蘭本線開業120年を記念し、「SLみなと室蘭140周年号」がJR登別駅からJR室蘭駅の間を運行しました。

黒煙を上げ疾走するSLは、SLニセコ号として活躍する「C11-207号機」。同月16日に試運転、17日には体験乗車会、そして19・20日に営業運転が行われました。

乗車枠は、両日とも販売開始数秒で満席となり大人気でありました。1975年、SLが国内最後の営業運転をしたのが室蘭線で、37年ぶりのSL復活となりました。黒煙を噴き上げ、駆け抜けるSLの雄姿を一目見ようと、駅周辺や沿線には、連日、市内外を問わず、多くの見物客や鉄道ファンで賑わい、盛況のうちに幕を閉じました。

今年は記念事業が目白押しであり、「我がまちむろらん」をおおいに体感し、近隣市町のみならず、全道・全国へ向けて、発信PRできることを期待しています。

## 平成24年第2回室蘭市議会定例会日程

- 6月 11日 本会 議(開会、議案説明ほか)
- 6月14.15日 本会 議(質疑・一般質問)
- 6月 18日 本会 議(質疑・一般質問、各委員会への議案の付託ほか)
- 6月 19日 常任委員会(総務、経済建設)
- 6月 20日 常任委員会(民生)
- 6月 21日 特別委員会(予算審査)
- 6月 22日 委員会(議会運営)
- 6月 25日 本会 議(各種議案の議決ほか、閉会)

## 第2回定例会開催

平成24年第2回室蘭市議会定例会が、左記日程のとおり、15日間の会期で開催されました。

今回の市議会定例会は、市長提出議案として補正予算3件(専決処分1件を含む)、条例改正等を含む議案14件、人事案件1件、意見書案8件について、審議・議決しました。

# 質疑・一般質問

議員13人の質疑・一般質問  
及び答弁から22項目を取り  
上げ、要旨を紹介します。

市政創造  
古澤 孝市

## 復興支援災害廃棄物

### 受け入れについて

【問】木質の可燃物として、焼却灰の濃度がどのようになるか実証試験が必要であるが、見解は。

【答】他の受け入れ自治体等が実施するように実証試験により安全性の確認が必要と伺っております。

## 住宅リフォームによる

### 経済活性化について

【問】住宅リフォーム地域経済応援券制度を本市へ導入する考えは。

【答】他の住宅施策とあわせて上で、財源を含め検討していきたい。

元風会  
金濱 元一

## 大規模太陽光発電所(メガソーラー)の誘致について

【問】八丁平の市有地への大規模太陽光発電所の誘致状況と選定方法は。

【答】現在、5社程度が応じる姿勢を示している。7月にフ○ポータル方式(企画提案型)で事業者を選定する。

## 閉鎖中の小中学校の維持・

### 管理について

【問】統廃合により閉鎖された施設の維持管理は。

【答】出入口の封鎖や校舎周辺の見回りを行い、情報提供をいただくなどして周辺住民の生活に迷惑とならないようその都度適切に対応していく。

日本共産党室蘭市議員 常磐井 茂樹

## 生活保護制度について

【問】マスコミ等による生活保護批判をどう見るか。

【答】生活保護費が急増している中でさまざまな議論があることは承知しているが、最後のセーフティネットと言われる生活保護制度については、慎重な対応が必要。

【問】生活保護基準の引き下げの動きへの見解は。

【答】最低賃金や各種年金など、多岐にわたって大きな影響を及ぼすことから慎重な対応が求められると考えている。今年の秋にも策定される新たな対策を注視していきたい。

室蘭まちづくりネットワーク  
南川 達彦

## 復興支援について

【問】被災地での災害廃棄物活用の要望がある現状を考えると災害廃棄物の広域処理ではなく人的支援をすべきでは。

【答】要望があることは認識しているが、広域処理が必要な地域もあると認識している。

## PPS導入について

【問】道庁、道内他市でPPS(※1)の導入が進んでいるが、節電、経費削減の観点から本市でも導入すべきと考ええるか。

【答】道内を対象区域とするPPSは少なく、今後の動向に注視し、調査研究していく。



市民ネット・むろらん  
高橋 直美

## がれき受け入れについて

【問】内部被曝の危険性や食糧基地北海道への影響は無視できない。がれき総量が見直され県内処理が可能とされる中、市長の示す広域処理の合理的理由とは。

【答】がれきが復興の妨げにな

っており、住民の安全を確保する中で、受け入れの可否について検討している。

## 子供・若者支援について

【問】ひきこもり問題の専門窓口設置の考えは。

【答】当面は保健所と連携を図るとともに、他都市の設置状況を把握したい。

日本共産党室蘭市議員 田村 農夫

## 東日本大震災復興支援に

### ついて

【問】未知の領域であり、市民と室蘭の将来に禍根を残さぬよう熟慮することが大事と考えるが、がれき処理で心配される放射能と風評被害に対する安全と補償対策は万全か。

【答】国や道の示す基準も踏まえ慎重に判断していきたい。

## ごみ処理における

### 市民負担について

【問】年間1人当たり約6千500円の負担は大きすぎる。

【答】多くの解決すべき課題があり取り組みは難しい。



公明党室蘭市議会 細川 昭広

### 魅力ある港つくりについて

【問】東日本大震災において医療施設や行政機能も津波被害を受けたこと等を踏まえたと  
き、大規模な自然災害への対応を想定し、災害応急対策を実施する際に必要となるさまざまな機能を有した「災害時多目的船」を積極的に室蘭に誘致する考えについて伺う。

【答】広域的な防災等の観点からの検討が重要となることから、庁内外の関係部及び関係者とも連携し、国での検討状況を把握し、災害時多目的船に関する情報収集に努め、本港の優位性をPRする。

公明党室蘭市議会 柏木 隆寿

### 在宅医療機器使用者の 実態把握について

【問】市民への節電に対する啓発は大事だが、家庭で酸素吸入器等を使用している在宅医療機器使用者にとっても電源

確保は今後の課題。本市の実態把握状況は。

【答】市内で北海道の在宅難病患者等の酸素濃縮機の使用助成を受けている市民は現在62名。今後の対応については、現在道が在宅医療機器使用者や医療機関、老人保健施設等の計画停電時の発電方法等を調査しており、その結果を受け道と対応を協議していく。

新緑会 早坂 博

### 介護報酬改定の影響について

【問】介護報酬改定による介護職員の処遇改善への影響は。

【答】事業運営に少なからず影響はあるが、職員の確保と定着を図るため、職員の処遇は現状維持と聞いている。

### 産業振興条例について

【問】地元企業の異分野転換、企業同士の再編、合理化に対しても室蘭市産業振興条例を機能させるべきだが、見解は。  
【答】雇用の縮小が伴う再編、合理化はなじまないが、異分野転換に伴う工場の新設や新

規雇用の創出などがあれば対象となり得る。

市政創造 徳中 嗣史

### 長崎屋室蘭中央店について

【問】中央店は8月末閉店の意向である。建物所有者が新テナント探しを続けているが、サブテナントは閉店まで2か月余と時間がなく、移転の予定も立てられず市の援助を求めている。現行の空き店舗出店助成の適用や丸井閉店時同様の新たな助成策が必要では。

【答】余儀なく移転が必要となる場合は現行制度が適用できるが、対象業種が限られる。丸井閉店対策や現行制度を参考にし、中央店が果たしてきた商業機能の保持を念頭に、早期に支援策を検討する。

市政創造 早川 昇三

### 地域企業の技術のPRと 発信について

【問】企業の製品の展示・PR

のあり方と今後の取り組みは。  
【答】テクノセンターでの展示ボックスを周年イベントで市民会館への展示を検討。また、東室蘭駅自由通路の壁にパネルの展示を検討していく。

### 小児医療費の助成について

【問】子育て支援を踏まえた医療助成の取り組み状況は。  
【答】6月から児童手当の改正に伴う所得制限引き上げ措置実施により、対象者増加が見込まれるが、今後も道の基準に合わせて実施していく。

市民ネット・むろん 児玉 智明

### 通学路の安全対策について

【問】子供の交通事故が多発、文部科学大臣緊急メッセージを受けた本市の対応は。  
【答】全小中学校の教職員へ周知し、交通安全確保の取り組みの充実を指導した。

### 不審者侵入防止対策について

【問】帯広管内において校内への不審者侵入事件が発生。この件に対する本市の見解は。

【答】大阪での児童殺傷事件を教訓に管理体制を徹底、細心の注意を払い児童生徒の安全確保に努める。

市民ネット・むろん 立野 浩靖

### 震災被災地復興支援について

【問】環境産業都市室蘭として民間との連携を模索した災害廃棄物処理支援の考えは。  
【答】市内企業にはリサイクルなどを安全に行える可能性もあり、今後企業の動向に注視し情報交換に努める。

### 教育施設再編について

【問】民間遊休施設プロビデンスを利用した港の文学館移転の考えは。  
【答】所有民間会社の市への協力の申し出を踏まえ、今後具体的な協議をしていく。

### 【用語解説】

※1 PPS…大手電力会社ではなく、電力自由化により新規参入した特定規模電気事業者。

# 行政調査報告

各常任委員会の調査内容の一部を紹介するとともに、この調査の実施により得られた成果については、今後のまちづくりに生かすよう努めてまいります。

## 総務常任委員会

(5月21日～5月24日)

- ・兵庫県伊丹市  
(複合施設「生涯学習センターラスターホール」について)
- ・愛知県清須市  
(公共施設のあり方基本方針について)
- ・三重県伊勢市  
(伊勢市まちづくり市民会議について)

伊丹市では、複合施設「生涯学習センター(ラスターホール)」について調査してきました。「ラスターホール」は平成4年に生涯学習センターとして開設。趣味・サークル活動に利用できる各種



清須市では、公共施設のあり方基本方針について調査

会議室、コンサート・演劇や軽スポーツに適した多目的ホールや健康増進に適したプール併設のフィットネス(※1)機能も有しています。また、デイサービスセンターや介護支援センターもあり、大変参考になりました。

清須市では、「公共施設のあり方基本方針」について調査してきました。平成17年、21年と二度の市町村合併を経て現在の清須市が誕生。

「公共施設のあり方基本方針」について、方針策定の背景と目的、施設の複合化を行う場合の考え方について、今後の整備における市民意見反映の考え方が参考になりました。施設のあり方として、地形的な制約(3本の河川に分断、高架も多い)などがあるものから生かしたまちづくりを進めることが大切だと感じました。

伊勢市では、「伊勢市まちづくり市民会議」について調査を行いました。市民会

議は、伊勢市の「みんなのまちの計画」市総合計画に市民意見を反映することを目的に設置され、7分科会(自治と行政のしくみ、人権・教育・文化、環境、生活・健康・福祉、防災・防犯、産業、交流都市基盤)を設け、約1年間かけて市民意見の集約を図る取り組みを行っており、本市の今後の取り組みに大いに参考にになりました。また、まちづくり市民会議と市議会との意見交換会など本市の今後の取り組みを進める上で大いに参考にになりました。



## 民生常任委員会

(5月8日～5月11日)

- ・兵庫県赤穂市  
(地域の医療・保健・福祉の連携体制について)
- ・兵庫県神戸市  
(成年後見支援センターについて)
- ・静岡県静岡市  
(介護保険サービスについて)

赤穂市では、地域医療と保健・福祉の連携体制について調査をしました。



赤穂市では、地域の医療・保健・福祉の連携体制について調査

赤穂市民病院では、市内の医師や近隣自治体の医師が集まり、地域医療の課題

を話し合う地域医療会議、患者ケアの向上を話し合う看護師、ケアマネジャー連携会議といった取り組みを行っています。

また、ボランティアや学生活動による絵画展やコンサート、ドクタードッグ(※2)、それにアトラクションや模擬店のある病院祭などの取り組みは、開かれた病院を目指す上でよい参考となりました。

神戸市では、成年後見支援センターについて調査しました。

神戸市では先進的に成年後見支援センターを設立し、市民後見人育成に取り組んでいます。

平成23年度には弁護士、司法書士、社会福祉士などの専門職や各種団体等との連携により、養成講座を修了した3名の市民が家庭裁判所から選任され活動しています。

静岡市では、介護保険サービス、特に定期巡回・随時対応サービスなどの在宅サービスについて調査してきました。

国のモデルケースとして平成23年5月より、夜間対応型訪問介護サービス(※3)のノウハウやオペレーター設備のある介護事業者に委託し、実施しています。今後3年をかけて研修会などを行い、全地域でのサービスの提供ができるよう参加事業者をふやしていきたいとのことでした。

神戸市と静岡市で視察した両事業は、本市でも導入方向で検討しており、今後の取り組みに向け、大変参考になりました。



### 経済建設常任委員会

(5月15日～5月18日)

・千葉県船橋市

(住まいに関する支援・

助成について)

・埼玉県所沢市

(空き家の適正管理に

関する条例について)

・静岡県静岡市

(民間住宅への補助制度等

について)

船橋市では、住宅リフォーム地域経済応援券制度を調査しました。

同制度は、市民が住宅のリフォーム工事を市内施工業者により実施する場合には、10万円以上の工事を行う場合に、工事費の10%分の商品券を限度10万円分として交付する事業であり、緊急経済対策として、住宅関連産業の経営の安定を含む市内の経済活性化を図り、あわせて市民の住環境の改善を図る取り組みは大変参考になりました。

所沢市では、空き家等の適正管理に関する条例について調査しました。

近年、高齢化や遠隔地への居住、または経済的な事情などの理由による空き家が目立つようになり、平成



22年度に条例を制定されています。

空き家の把握や実態調査を行い、所有者に対し助言・指導を行い、改善されない場合は、催告、命令、公表を行う内容であり、老朽危険家屋対策の条例制定を検討している本市として、大変参考になりました。



船橋市では、住まいに関する支援・助成について調査

静岡市では、子育て世帯住宅取得資金利子補給金事業について調査しました。

同事業は、子育て世帯の持ち家の借入資金に対し利子補給金を交付するものがあります。主な内容として、小学生以下の子供がいる世帯、補助額については、融資利率0.3%以下で5年以内、

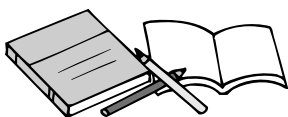
年間最大6万円の補助をする事業であり、子育て世帯の負担軽減が図られるとともに、定住に結びついていく取り組みは、大変参考になりました。

### 【用語解説】

※1 フィットネス：健康の維持・増進を目的とした運動のこと。

※2 ドクタードッグ：医療従事者が動物の持つ潜在的な癒しの効果を期待し、治療の補助として活用する犬。

※3 夜間対応型訪問介護サービス：介護保険制度上で、夜間において巡回や通報により、ヘルパーが自宅を訪問し、排泄等の介護を行なうサービス。







らいとあっぷ

## カタカナ用語～PART1

SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）最近、よく議会の中でも取り上げられるSNSとツイッターについて解説します。

SNSとは、インターネットの中で人と人とのつながりを促進する、コミュニティー型のサービスです。有名なものとして「フェイスブック」や「ミクシー」があります。

SNSでは、友人や知人とのコミュニケーションを円滑にする手段や場を提供したり、趣味や嗜好、居住地域、出身校、あるいは「友人の友人」といったつながりを通じて新たな人間関係をつくる場を提供する会員制のサービスです。

人のつながりを重視して「招待制」のシステムになっているサービスが多いのですが、最近では誰でも自由に登録できるサービスも増えてきています。

SNSには、自分のプロフィールや写真を会員に公開する機能や、互いにメッセージを送る機能、友人に別の友人を紹介する機能、公開範囲を制限できる日記帳、趣味や地域などテーマを決めて掲示板などで交流できるコミュニティー機能など多様なサービスがあります。

SNSと比較されるサービスとしてツイッターがあります。

ツイッターはあまり多くの機能はなく100文字までの情報発信に特化したサービスです。SNSが情報発信を自分の許可した範囲に限られるのに対し、ツイッターは不特定の利用者に情報を発信するという違いがあります。

現在、室蘭市ではSNSの活用はありませんが、ツイッターについては、地域情報や防災情報、観光情報などの発信のために活用しています。

## 編集後記

6月11日に始まった第2回定例会は、一般質問、常任委員会、予算審査特別委員会の順に審議が行われ、25日にすべてが終了しました。

今定例会では、一般質問として過去最高の13人が登壇し、「災害廃棄物の受け入れ問題」「今夏の節電対策」「再生可能エネルギーの普及」「長崎屋室蘭中央店の閉店対策」といった市民の皆様の生活にかかわるテーマについて、多くの議員が取り上げ、熱のこもった議論が交わされました。

今後とも、市民の皆様に議会活動、そして議会論議についてより分かりやすく伝えられるよう努力して参ります。

（南川）

平成24年第2回定例会議決結果 会期：平成24年6月11日(月)～6月25日(月) (15日間)

番号	件名	議決結果
議案第1号	平成24年度室蘭市一般会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第2号	平成24年度室蘭市公設地方卸売市場事業会計補正予算(第1号)	〃
議案第3号	室蘭市長の調査等の対象となる法人を定める条例制定の件	〃
議案第4号	室蘭市税条例中一部改正の件	〃
議案第5号	住民基本台帳法の一部改正等に伴う関係条例の整備に関する条例制定の件	〃
議案第6号	室蘭市病院事業の設置等に関する条例中一部改正の件	〃
議案第7号	室蘭市火災予防条例中一部改正の件	〃
議案第8号	西いぶり広域連合規約中一部変更の件	〃
議案第9号	財産取得の件(公有地)	〃
議案第10号	財産取得の件(全庁型統合GIS)	〃
議案第11号	財産取得の件(化学消防ポンプ自動車)	〃
議案第12号	工事請負契約締結の件(平成24年度寿町団地公営住宅建設建築主体(その1)工事)	〃
議案第13号	工事請負契約締結の件(平成24年度寿町団地公営住宅建設建築主体(その2)工事)	〃
議案第14号	工事請負契約締結の件(平成24年度寿町団地公営住宅建設建築主体(その3)工事)	〃
報告第1号	専決処分について承認を求める件(平成24年度室蘭市一般会計補正予算(第1号))	承認
報告第2号	専決処分について承認を求める件(室蘭市税条例及び室蘭市都市計画税条例の一部を改正する条例)	〃
報告第3号	専決処分について承認を求める件(損害賠償の額の決定)	〃
諮問第1号	人権擁護委員候補者推薦の件	〃
意見書案第1号	地方財政の充実・強化を求める意見書	原案可決
意見書案第2号	けいれん性発声障害(SD)の研究・治療等の推進を求める意見書	〃
意見書案第3号	北海道地域最低賃金の大幅な改善を求める意見書	〃
意見書案第4号	2013年度国家予算編成における教育予算確保・拡充に向けた意見書	〃
意見書案第5号	「新たな高校教育に関する指針」の見直しと地域や子供の実態に応じた高校づくりの実現を求める意見書	〃
意見書案第6号	再生可能エネルギーの導入促進に向けた環境整備を求める意見書	〃
意見書案第7号	防災・減災対策による社会基盤再構築を求める意見書	〃
意見書案第8号	消費税増税の撤回を求める意見書	否決

市議会ホームページをぜひご覧ください！

室蘭市役所ホームページ ⇒ 「市議会ホームページ」  
「議会中継」

※市議会中継は市議会開会中のみライブで、その他の期間は録画放送でごらんいただけます。



平成24年第3回室蘭市議会定例会 会期(予定)

9月10日(月)～9月28日(金)

※会期の決定及び日程の詳細につきましては、9月6日(木)開催予定の議会運営委員会終了後、市議会ホームページ【議会日程】に掲載いたします。